

# 平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 **マスタープラン** : **3つの挑戦** / 施策番号 1-3

局・課名： 東区地域福祉課

事業名	事業費(千円)	平成26年度決算額	平成27年度予算額	平成28年度要求額	
<b>聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(東区)</b>	<b>4,329</b>	<b>4,329</b>	<b>3,979</b>	<b>4,388</b>	
<b>【目的】</b>  聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。  <b>【内容】</b>  ①聴覚障害者相談員の設置: 各区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を設置し、聴覚障害者の相談や手話通訳を行う。  ②手話通訳者・要約筆記者の派遣: 聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動を行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。  ③視覚障害者に対するボランティア活動を支援する。  <b>【今年度要求のポイント】</b>  東区の聴覚相談員の管理的経費及び研修等の旅費、事務連絡等に係る郵便料について要求する。	<b>債務負担行為</b>	期間	要求額(千円)		
	H ~ H				
	<b>主な要求内容</b>	(単位:千円)			
	項目	27年度予算	28年度要求額	内容・積算等	
	非常勤報酬	3,571	3,980	283,900円×12月 時間外3,275円×175H	
	旅費	398	398	費用弁償(その他) 28,000円	
				費用弁償(通勤費) 369,360円	
	役務費 通信運搬費	11	10	郵便料	
	合計	3,980	4,388		
	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>				
<b>【経過(～27年度)】</b>		<b>【28年度】</b>		<b>【今後予定(29年度～)】</b>	
昭和46年より聴覚・視覚障害者のコミュニケーション手段の確保のための施策を実施。平成26年度からは視覚・聴覚障害者センターと連携を図りながら施策を展開。		継続実施		継続実施	
<b>その他 特記事項</b>					
関連事業 聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(本庁)					

整理番号 : 213 - 3 - 2170